

市川市教育振興基本計画
「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」

学校教育目標

豊かな心を培い たくましく生き抜く力を育てる

学校経営の重点

「生徒指導の実践上の視点」を踏まえた教育活動の実践

- ① 多様性を認め、人権を大切にする教育活動の展開
- ② 一人一人を大切にする生徒指導の実践
- ③ 交流活動、読書活動の推進
- ④ 相手に軸足を置いた保護者への対応
- ⑤ 部活動・体験活動等における地域との連携
- ⑥ 業務の平準化と働き方改革の推進

研究主題

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の在り方を探る
～表現力の伸長・生徒がいきいきと取り組める授業づくり～

望ましい 生徒像

- ・ ありのままの自分を受け入れる生徒
- ・ 自ら考え判断し、課題を解決する生徒
- ・ 自分を大切にし、相手を思いやれる生徒
- ・ 明るい挨拶のできる、礼儀正しい生徒
- ・ 夢の実現に向かって、進んでいける生徒

望ましい 教師像

- ・ 生徒を愛し、人権を大切にする教師
- ・ 活動の場を与えプラスの評価をする教師
- ・ もっと学びたくなる種を植えられる教師
- ・ 未来を見据え、夢を語れる教師
- ・ ワークライフバランスが取れ、
明るく健康な教師

家庭・地域社会との連携による開かれた学校づくり

- ・ 地域教育力の積極的な活用
- ・ ふれあい施設、小学校、幼稚園との連携や交流
- ・ HPを活用した情報の提供
- ・ 教育活動の地域や家庭への積極的な開放